

避難・自宅待機に備える

道具&保存食!

# 災害対策 アイテム 読本

徳間書店





## ライフライン停止時に備えて用意しておきたいアイテム

### ⑥ トイレトーパー

家族で使う使用量を把握して備蓄

最低でも4人家族12ロール1パックは日頃から備蓄することを心がけます。保管スペースを減らすには、1巻が長く8個入りで売られている商品を選ぶといいでしょう。



### ⑦ 簡易トイレ・凝固剤

1日回数×人数×7日以上が目安

上下水道が使用できなくなれば排泄物が流せない状態になります。汚物処理用の簡易トイレや凝固剤を備えておくことも大切。アイテム紹介は54ページ。



### ⑧ 非常用照明

各自の部屋に目的別で用意

夜や就寝中に発生する災害を想定して、各自の部屋に用意しましょう。懐中電灯は暗所での移動に、ランタンは部屋の照明の代用に。アイテム紹介は66ページ。



### ⑨ 充電器

スマートフォンの充電に備える

モバイルバッテリーや手回し発電でスマートフォンに充電できるツールを用意。車があるならシガーソケットからAC100V電源を確保できるインバーターを用意しておきましょう。



### ⑩ その他

被害状況を想定して準備

非常用ラジオ、乾電池、新聞紙、割りばし、ゴミ袋、使い捨てグローブ、ラップフィルム、段ボールなどを備えておきます。窓ガラスの補修や補強に養生テープ、ブルーシートなども。



### ① 水

飲料水のほかに給水袋も用意

飲料水は1人1日3ℓが目安ですが、生活用も考えると1日10ℓ以上追加となります。水道が復旧するまで給水車から水をもらうため、給水タンクや給水袋の用意も必要です。アイテム紹介は56ページ。



### ② 食料

家族人数×3食×1週間以上を用意

備蓄する食品は保存期間が長く、普段から食べ慣れているものや好みの味を選びます。ストックの考え方は40ページで解説しています。保存食、非常食については13ページから。



### ③ カセットこんろ

予備のカセットボンベも用意

ガス、電気がストップすると煮炊きができなくなります。そんなときの強い味方がカセットこんろ。ボンベの予備も備蓄しておきましょう。カセットボンベで作動するストーブもおすすめです(72ページ参照)。



### ④ 医薬品

常備薬や救急・応急用品を確認

常備薬や救急・応急用品(ガーゼ、包帯、絆創膏、消毒液)など、流通がストップしたり、品薄も想定されますので、常に補充しておきましょう。



### ⑤ 衛生品

感染症防止対策アイテムも備蓄

ウェットティッシュ、アルコール消毒液などは、手洗いの代用や身体衛生、感染防止対策として必要です。断水すると手洗いや入浴は困難になりますので、身体拭きシートや水を使わないシャンプー、歯磨きシートなどを備えておきます。アイテム紹介は55ページ。



# 水運搬容器

容量や形状はさまざま  
生活に合った選択を。

ひと口に「水運搬容器」といっても、容量や形状はさまざまあります。

安定感のあるハードボディは10ℓ、20ℓが一般的。給水場所までの持ち運びは10ℓ程度が現実的ですが、据え置き用は大容量20ℓが便利です。

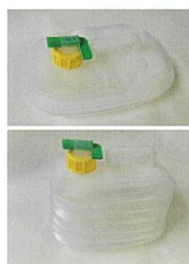
省スペースになるのは、折りたたみ式や蛇腹式のソフトボディ。容量は10ℓ前後が多く、使いやすいサイズです。

自立型給水袋は5ℓ前後が多く、持ち運びが容易で、重労働の給水作業が女性でもしやすいように設計されています。自立型なら簡易的に保存容器としても利用できます。

災害時の給水拠点については各水道局が情報を発信しています。一度検索して位置と自宅からの距離を確認すると、運搬容器の適切なサイズが想定しやすくなります。

たたむと容積70%OFF  
コンパクトな蛇腹ボディ。

ジャバテン  
タンゲ化学工業  
1100円（税込）



ソフトボディ最大の利点はコンパクト収納。最大容量の10ℓまで水を入ると高さは約30cmですが、収納時はわずか9cm。密閉性が高く、キャップなどから空気が入って膨らむことはありません。コック付きキャップは別売りしているの、壊れても買い替え可能。長く使える商品です。

袋の中までしっかり洗える  
手軽な3ℓ手提げ給水袋。

Washable Water Bag 3L

岩谷マテリアル  
1200円（税別）



2020年新発売の自立型給水袋は容量3ℓと小型。袋の中に手を入れて中性洗剤で洗えるので、清潔に使える仕様です。かわいいデザインなのでBBQやキャンプなどの普段使いとして、非常時の給水袋として、水を入ると自立するので保存容器としてなど、汎用性の高い給水袋です。

12ℓの透明ハードボディに  
使いやすい蛇口式コック。

ウォッシュャブルタンク ポリカ12ℓ

岩谷マテリアル  
4500円（税別）



キャップが広口で、その名の通り内側に手を入れて洗えます。素材には、衝撃に強く、素材のニオイが水に移りづらいポリカーボネート使用。蛇口式コックで水量の調整が容易です。収納時、内部に保存食や衛生用品などの防災グッズを入れると、即席の防災バッグにもなります。

女性にも扱いやすい  
背負える・自立する給水袋。

CUBIC WATER BAG 5L

総合サービス  
930円（税別）

付属の背負い紐を取って手に装着すれば、背負って運ぶことができます。給水場所と自宅の往復は悪路や階段の上り下りが想定されるので、両手が自由になる背負うタイプの給水袋は重宝します。水を入ると自立し、保存容器代わりにもなります。5ℓは女性にも扱いやすいサイズです。



2019年9月、令和元年房総半島台風により最大断水戸数が約14万戸に及び、多くの人が給水車から水を自宅に運ぶ生活を送りました。災害直後は容器の需要が急増して品薄になるため、事前に備えておきたいアイテムです。